

<研究名称>

当院救命救急センターにおける入院患者の実態調査

<実施責任者>

看護部 大塚 操

<研究期間>

倫理委員会承認後

<研究の目的・意義>

当院は救命救急センターが併設され、二次・三次救急指定病院、地域医療支援病院の認定を受けているため、急性期疾患や重症の患者が多数救急搬送される。救急搬送となった患者の多くは、ICU・CCU、HCU、SCU に入院となるが、ICU・CCU は特定集中治療室管理料、HCU はハイケアユニット入院医療管理料の対象となる疾患の患者を対象として入院を決定している。救命救急センターに搬送された患者情報は、経営戦略室がデータ収集・集計を行っている。しかし、入室患者の社会的な基礎情報に関する情報を収集し、当院の救命救急センターにおける看護の役割、今後の課題を検討する必要があると考えた。

<実施内容（方法）、危険性（副作用）等>

患者のデータを電子カルテから収集し、各項目に分類・集計を行う。

<実施の責任者および実施にかかわる者の氏名、所属、職名>

実施担当者 HCU・ER 大塚 操  
ICU・CCU 丸長 敬規

<倫理上問題になると考えられる事項、及びその他特記すべき事項>

特になし。

<問い合わせ先>

当研究に自分の試料・情報利用を停止する場合等のお問い合わせ  
〒070-8530

旭川市曙1条1丁目1番1号

旭川赤十字病院 看護部 大塚 操

TEL 0166-22-8111 FAX 0166-24-4648